

Mitsui Fudosan 三井不動産 Story

私たちは未来になにを、
「わたす」ことができるだろう。

COREDO日本橋の隣に、
すこし不思議な名前のダイニングバーがある。
「わたす」というそのお店には
とても居心地のいい空気があった。

震災後、三井不動産の有志は南三陸町にはいった。
様々な活動をしなが、そのメンバーのなかで
このお店のコンセプトはいつのまにか
ごくごく自然に決まっていた。

三井不動産の支援を伝えるためのものではなく、
現地の復興の一助のためだけのものではなく、
未来に、南三陸という町の魅力が
きちんと伝わるようにしたい。

南三陸は美しい。
そして美味しい。
かけがえないこの日本の風景の
魅力を伝える場所を東京に。
これからますます賑わうことになる日本橋に。

何かがきっと伝わる。
そのなにかを「わたす」ために。
きっとそれは私たちがこれからもずっと
大切にしなければいけないものだ。

そう信じて、このお店は始まった。

魚介のスープがとてとても優しくったのは、
そういう理由があるのかもしれない。

いい街には、物語がある。

